



XML Consortium

【XML コンソーシアムWeek 道路交通情報Webサービス実証実験Day】

道路交通情報Webサービス実証実験 Webクライアント ～旅行プラン作成システム～

2005年 6月10日

PFUアクティブラボ株式会社

敞田 公子

syouda.kimiko@pfu.fujitsu.com



Copyright © XMLコンソーシアム 2005 All rights reserved.

アジェンダ



- ⊕ Webクライアントの説明
- ⊕ Webクライアントの実装について
- ⊕ Webクライアントの機能詳細
- ⊕ まとめ

Copyright © XMLコンソーシアム 2005 All rights reserved.

【XML コンソーシアムWeek 道路交通情報Webサービス実証実験Day】

Webクライアントの説明



Copyright © XMLコンソーシアム 2005 All rights reserved.

従来Webアプリケーションの課題とAjax



従来のWebアプリケーション...

■ 作業のフラグメント化

画面遷移において、**Request.Response**の間、利用者は待っている必要があり、作業の中止が発生する。

Ajaxの登場...

■ 画面遷移が不要な“Ajax(Asynchronous JavaScript + XML)”の技術が最近話題に。

(例) Google Maps、Google Suggestなど

■ 既存の技術の組み合わせである。

既存の技術を新しいやり方で組み合わせる手法の総称。
実装があるわけではない。



独自Ajaxフレームワーク

コンポーネント化

Copyright © XMLコンソーシアム 2005 All rights reserved.



機能概要

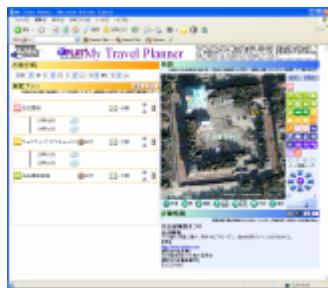


旅行プラン作成システムとは？

道路交通情報、衛星地図、気象情報、観光情報から、最適な旅行プランを作成できるシステム。

衛星地図から目的地を選択し、ユーザの好みに合った旅行プランを作成可能。

My Travel Planner



Copyright © XMLコンソーシアム 2005 All rights reserved.

5



XML Consortium

【XML コンソーシアムWeek 道路交通情報Webサービス実証実験Day】



Webクライアントの実装について



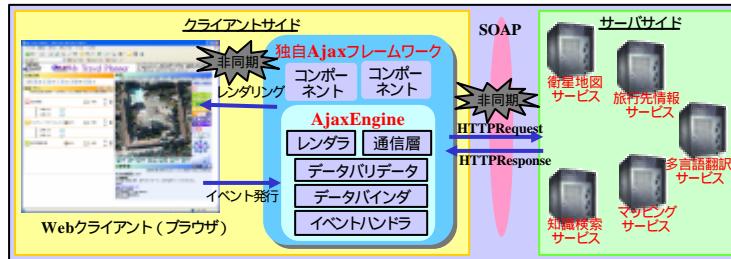
Copyright © XMLコンソーシアム 2005 All rights reserved.

全体フレームワーク



特徴

- ④ 非同期でSOAPリクエストの送信、レンダリングを実行。
- ⑤ 従来型Webアプリケーションのような画面全体の再描画ではなく部分的再描画を行なうことで、快適な操作性を実現。
- ⑥ 各画面部品を再利用可能なコンポーネントとして開発。



コンポーネント



コンポーネントの役割

コンポーネントは自身の情報を保持する。
画面の一部分（コンポーネント）をレンダリングする。



コンポーネントの再利用

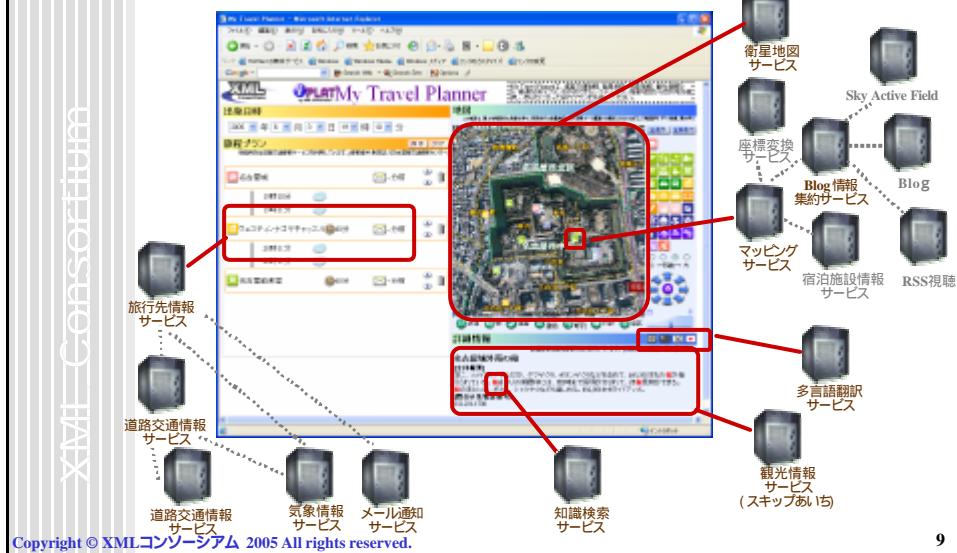




Webサービスとの連携



13個のWebサービスと3個のシステムを有機的に連携！！



9



XML Consortium

【XML コンソーシアム Week 道路交通情報 Web サービス 実証実験 Day】

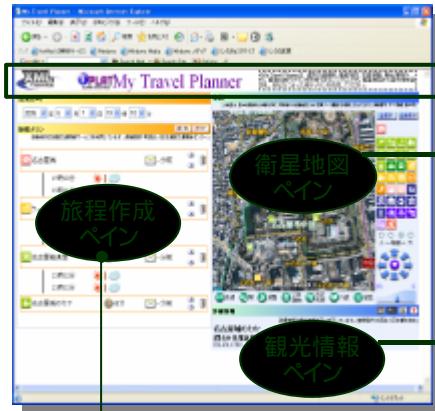


Webクライアントの機能詳細



Copyright © XML Consortium 2005 All rights reserved.

全体画面構成



旅館作成ペイン
旅館を作成する領域。
旅館プランの更新、保存、削除が可能。

タイトル
タイトル表示領域。

衛星地図ペイン
衛星地図表示操作領域。
衛星地図上には、情報アイコンが表示される。

観光情報ペイン
観光情報表示領域。目的地に対する詳細情報、関連情報などを表示する。

旅館作成ペイン



出発日時コンポーネント
旅館プランの出発日時を管理
カレンダーコンポーネント
カレンダー情報を管理

保存コンポーネント
旅館プランの保存
クリアコンポーネント
旅館プランのクリア

目的地コンポーネント
目的地名、滞在時間、出発時間、到着時間、天気情報、メール通知設定情報を管理

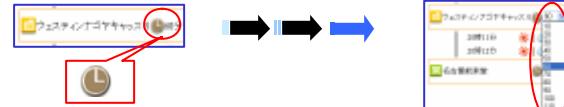
旅館プランコンポーネント
旅館プランを管理

道路交通情報サービスから
2地点間の所要時間を取得。

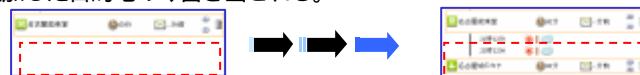
旅程作成ペイン



①をクリックすると、滞在時間のセレクトボックスが表示される。



追加した目的地のみ書き出される。



②をクリックすると、前の目的地と順番が書き換わる。



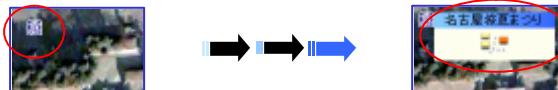
衛星地図ペイン



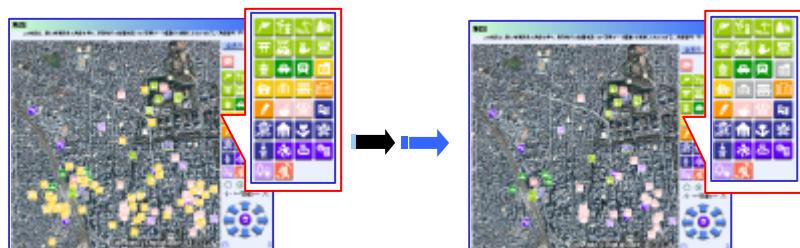
衛星地図ペイン



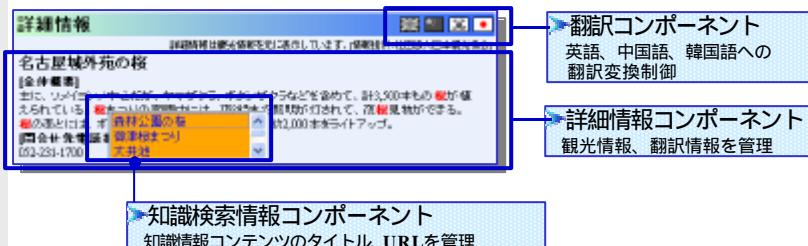
情報アイコンをクリックすると、ツールボックスが表示される。



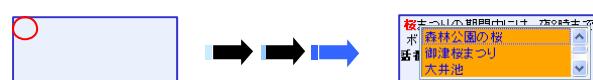
フィルタボタンをクリックすると、情報アイコンが非表示になる。



観光情報ペイン



キーワードをクリックすると、知識情報コンテンツのセレクトボックスが表示される。



メリット



- ◆ I/Fのみ判れば、サーバの実装なしでも動作確認が可能である。
- ◆ クライアント側の実装技術に依存しない。

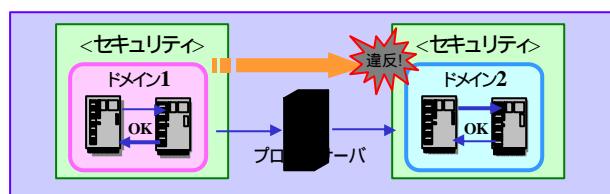


- ◆ マウス操作のイベントに対して、部分的な画面変更(画面遷移を伴わない)が可能なので、作業を中断することなく操作が可能。
- ◆ Webブラウザ側にデータバリデーション、バインディングを委譲できるため、サーバ側処理の軽減が可能。

苦労した点



- ◆ XMLデータの解析
 - * WSDL2Javaのような機能がJavaScriptにはないので、SOAPメッセージを自分で解析する必要があった。
 - * WSDLが変更されると、実装にも影響が出るため修正に手間がかかった。
- ◆ バイナリデータへのアクセス
 - * JavaScriptではバイナリデータへのアクセスができないので、サーバ側(Java)で処理することで問題を解決。
- ◆ セキュリティ違反
 - * 異なるドメイン間のアクセスにより、セキュリティ違反が発生したが、プロキシサーバを用意することで問題を解決。



【XML コンソーシアムWeek 道路交通情報Webサービス実証実験Day】

まとめ



Copyright © XMLコンソーシアム 2005 All rights reserved.

まとめ



- 従来の手法でも高度な操作性をもった Web アプリケーションを作成することが可能であった。



- 生産性が悪い、高度なスキルを要する...など、課題が多くあった。



Ajax フレームワーク、および **コンポーネント化** することで
高い操作性を実現できる Web アプリケーションを
簡単に 作成することが可能





XML Consortium

【XML コンソーシアムWeek 道路交通情報Webサービス実証実験Day】



つづく

Copyright © XMLコンソーシアム 2005 All rights reserved.

